

混沌とした社会情勢の中でも私たち JAYCEE は常に前だけを向き、明るい豊かな社会の実現に向け邁進しなければならない。

世界的に猛威を振るった新型コロナウイルスは、人と人の距離的分断だけではなく、働き方や交流そのものの存在価値を問われたと思います。また、日々社会生活の中では「進む DX 化」や「AI の超発達」など、あたかも人間の存在価値そのものを脅かすような言葉を耳にします。しかし、メディアから日々出現する言葉に右往左往するのではなく、常に冷静に物事の本質的な部分を見抜き、地域の課題解決を継続的に行っていくことが重要です。

この地域が激化する地域間競争の中で勝ち抜き生き残っていく術は、この地域にしかない魅力を情緒的価値として訴求し、多くの方々にこの地域に対し興味・関心を抱いていただき、あらゆる角度から関係人口を増加し、地域として発展し続けなければなりません。

そのためには、2021 年認承 60 周年に掲げた NEW VISION「生きろ。」を常に変化する時代のニーズに合わせ、上田青年会議所会員一人一人が認承 65 周年、70 周年に向け地域とともに中長期的な未来を描き続けることが重要です。

いつの世も「最近の若い者は…」と言われるますが、日本でのこの言葉の始まりは平安時代だと言われております。多くの「常識破り」「型破り」の中から斬新で画期的な新しいものが創造され生み出されるものだと考えます。